

単 元 資質・能力		実施時期																							質的ルーブリック（判断基準）				
		1 学期										2 学期										3 学期					考え・基礎知識 （Ideas）	つながり （Connections）	応用・ひろがり （Extensions）
		追っ かけの精 神	資 料に基 づいて説 明する	羅 生門	ス ピー チをす る	絵 はすべ て人の 創るも の	水 の東 西	宇 治拾遺 物語	伊 勢物語 「芥川」	漢 文入 門	故 事成 語	説 明文を 書く	旅 する本	語 と意 味	城 の崎に て	詩 歌 1	徒 然草	十 八史 略	土 佐日 記	平 家物 語	グ ローバ リズ ムの「 遠近 感」	詩 歌 2 （短 歌・ 俳句）	調 査をも とに報 告する	唐 詩の 世界	和 歌				
話す・聞く能力	話題を多面的に検討でき、自分の考えをもっている。		◎	○	◎											○						○	○	○	○	話題についての事例を列挙して説明することができる。	話題についての事例を比較検討し、分類したり、統合したりして自らの意見の根拠を明示して説明できる。	話題についての自己の分析や説明の論理を評価し、自身で改善をすることができる。	
	論理の構成や展開を工夫して意見を述べる力。		○	○	◎											○						○	◎	○	○				
	場面意識をもっている。		◎	○	◎											○						○	◎	○	○				
	相手の考えを尊重している。		◎	○	◎											○						○	◎	○	○				
	的確に聞き取る力。		◎	○	◎											○						◎	◎	◎	◎				
	聞き取った内容を吟味する力。		◎	◎	◎											◎							○	◎	○				○
書く能力	相手意識や目的意識をもっている。					○					◎			○							○	○	○	○	○	与えられた題材，教えられた表現方法を使って書くことができる。	相手や目的に沿った題材を選び，既習の表現方法を組み合わせて書くことができる。	選んだ題材，使った表現の適切さを評価し，自己添削することができる。	
	文章の形態や文体，語句などを工夫して書く力。					○					◎			○							○	○	○	○	○				
	論理展開や構成を工夫して書く力。					○					◎			○							○		○						
	対象を的確に説明したり描写したりする力。					○					◎			○							○	◎	○	◎	◎				
	他者の表現を取り入れることができる。					◎					○		○	◎							○	○	○						

単 元 資質・能力		実施時期																							質的ルーブリック（判断基準）			
		1 学期										2 学期								3 学期					考え・基礎知識 （Ideas）	つながり （Connections）	応用・ひろがり （Extensions）	
		追 っ か け の 精 神	資 料 に 基 づ い て 説 明 す る	羅 生 門	ス ピ ー チ を す る	絵 は す べ て 人 の 創 る も の	水 の 東 西	宇 治 拾 遺 物 語	伊 勢 物 語 「芥 川」	漢 文 入 門	故 事 成 語	説 明 文 を 書 く	旅 す る 本	語 と 意 味	城 の 崎 に て	詩 歌 1	徒 然 草	十 八 史 略	土 佐 日 記	平 家 物 語	グ ロ ー バ リ ズ ム の 「遠 近 感」	詩 歌 2 （短 歌・俳 句）	調 査 を も と に 報 告 す る	唐 詩 の 世 界				和 歌
読 む 能 力	表現の特色に注意することができる。	○		◎		○	◎	○	◎		○		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎		◎	◎	文章の内容や形態の特徴、文章構成や論理展開を理解できる。 文字として書かれた心情を理解することができる。	他の文章と比較して、文章の内容や表現、構成や論理展開の仕方を分類・識別できる。 情景や行動など文字で書かれた情報をもとに心情を推論できる。	内容や表現などについて、価値や適切さを評価し、改善案を提案できる。 情景や心情を統合した上で、作品を読み味わうことができる。
	文章の内容を叙述に即して読む力。	○		◎		○	◎	◎	◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎				
	文章の構成や論理展開を確かめ、表現方法を評価する力。						◎						◎	○	○					◎	○		○	○				
	文章に書かれた心情を読み味わう力。			◎				○	◎					◎	◎	○	○	◎	◎		◎		◎	◎				
	読書を重ねて、豊かなものの見方や感じ方、考え方を身に付けている。	○		○		○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○				
語の特質 伝統的な言語文化と国	言語文化の特質を理解している。 我が国と外国の文化との関係について理解している。						◎	○	○	◎	◎					○	◎	○	◎					◎	◎	言語文化の特質、日本文化や外国文化の特質を理解できる。	言葉や文章を比較して、言語文化の特質や外国文化との関係性に気付くことができる。	文化や言語上の課題を自ら探究することで、深い理解をすることができる。
	文語のきまり、訓読のきまりを理解している。							◎	◎	◎	◎					○	○	○	○					○	○	文語や訓読のきまりを定義することができる。	きまりに従って解釈をすることができる。	既習事項に基づき、新たなきまりを推論することができる。
主な学習活動（協議，討論，発表等）			発表	協議	発表		文章作成				文章作成			文章作成		討論				協議	発表	発表	発表	発表				

意欲・態度，価値観・倫理観	考え・基礎知識 （Ideas）	つながり （Connections）	応用・ひろがり （Extensions）
国語について主体的に学んでいこうとする態度。	国語に関する事項を暗記し，理解しようとする。	既習の内容・事項に関連付けて，意味を見いだそうとする。	国語に関することを統合し，新たな学びを計画できる。
グローバル社会の中で生き抜く日本人としてのアイデンティティー。	国語や言語文化の特質を理解しようとする。	他言語，他文化と比較し，共通点，相違点を意識する。	グローバル社会での日本語話者としての生き方を構築する。